

彫井 刻波

物語を彫る



2023年9月30日[土]～12月3日[日]

竹中大工道具館1Fホール

開館時間 | 9:30～16:30 (入館は16:00まで) 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 | 一般700円、大高生・65歳以上の方500円、中学生以下無料(常設展示観覧料を含む)

主催 | 竹中大工道具館 協力 | 井波彫刻協同組合、山田写真製版所



設立1984年 竹中大工道具館



INAMI
Wood Carvings:
Sculpting Narratives



八尾町諏訪町曳山見越(十二代田村与八郎作)



今石動川原町歌舞伎山車鏡板(初代岩倉理八作)

【和室彫刻：彫刻欄間】



彫刻欄間「宮島」(初代川原啓秀作)



彫刻欄間「日本三景」(初代南部白雲作)



彫刻欄間「四君子」(二代岩倉理八作)



彫刻欄間「松」の下絵(堀豊次作)

【寺院彫刻】



瑞泉寺本堂



木鼻(井波西別院旧本堂)

富山県南砺市井波は日本を代表する木彫りの町です。町の中心を貫く八日市通りに数多くの木彫刻師たちが工房を連れ、石畳の風情ある町並みに鑿を打つ槌音を響かせています。「井波彫刻」は宝暦13年(1763)に始まる瑞泉寺再建を起源とし、現在まで260年に及ぶ伝統を引き継ぐ木彫刻師たちは、地元および周辺地域の寺院や神社、お祭りの山車(曳山)はもちろん、日光東照宮、京都東本願寺や東京築地本願寺、近年では2018年に復元された名古屋城本丸御殿でもその腕をふるっています。展覧会では、大胆な深彫りに高度な木彫刻技術が凝縮された寺院彫刻、豪華絢爛な祭り屋台を飾る精緻な曳山彫刻、そして明治期以降に住宅欄間として大きく発展した繊細優美な欄間彫刻などを展示します。獅子や龍、さまざまな動植物や名勝の情景が織りなす「物語」を、卓抜した技術で生き生きと描き出す木彫刻の数々は、今もなお各地の建築や人々の暮らしを彩っています。豪壮かつ優美な「井波彫刻」の粋をぜひご堪能ください。



関連イベント

記念講演会「名古屋城の彫り物一本丸御殿の彫刻欄間」

2023年9月24日[日]13:30~15:00(13:00開場) 講師:岩倉綾泉(井波彫刻伝統工芸士)

場所:竹中大道具館1Fホール 参加費:無料(別途入館料が必要) 参加人数:100名(※応募者多数の場合は抽選)

申込締切:2023年9月2日[土]まで

見学会「井波彫刻師による東本願寺の彫刻ガイドツアー」

①2023年10月28日[土]15:00~17:00 ②2023年10月29日[日]8:45~10:45

③2023年10月29日[日]15:00~17:00 ④2023年10月30日[月]9:30~11:30(※各日、30分前より受付開始)

講師:井波彫刻協同組合、真宗大谷派(東本願寺)僧侶

集合場所:東本願寺御影堂門下 参加費:各回とも1000円 定員:各回とも先着50名(事前申込制)

※申込方法は
井波彫刻展
公式ウェブサイト
にてご確認ください



公益財団法人 竹中大道具館

神戸市中央区熊内町7-5-1 TEL 078-242-0216 https://dougukan.jp



- 山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分
- 市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分
- シティーバス「12新神戸駅前(1F)」下車徒歩約3分
- 神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分